

浜岡原子力発電所1、2号機 廃止措置に伴い発生した
クリアランス金属の再利用について
～クリアランス金属の搬出を開始しました～

2022年3月18日

当社は、浜岡原子力発電所1、2号機の廃止措置の解体撤去工事にて発生したもののうち、これまで国による放射能濃度の確認を終え、「放射性物質として扱う必要がないもの」と認められたクリアランス金属(約530トン)の一部(約80トン)を同発電所敷地内の側溝用の蓋に加工し、再利用することとしました。その後、側溝用の蓋への加工、購入について、株式会社木村鋳造所(本社所在地:静岡県駿東郡清水町)と契約を締結しております。(2022年3月14日お知らせ済)

このたび、双方の準備が整いクリアランス金属の搬出を開始しましたので、お知らせします。今後、同社御前崎製作所(所在地:静岡県御前崎市)にて側溝用の蓋への加工をおこなってまいります。

また、加工品を敷地内に設置し、再利用を開始した際には、改めてお知らせいたします。



クリアランス金属を積載し発電所内保管場所を出発するトラック

以上